



No.051 コロナ危機 関門海峡封鎖 もし九州政府があったら



<https://www.oita-press.co.jp/1010000000/2020/04/11/jd0059136222>

世界が国境を閉鎖しているのは、自分たちだけ助けたいからとか、隣の国がけしからんからではなく、感染防止に有効だからです。もし九州政府があったら、真っ先に考えるのは関門海峡と空港封鎖でしょう。地域のためだけでなくそれが全体の利益になります。

もちろん人の移動はストップしても、モノ、カネ、情報は通常以上に域外と繋がっている必要があります。人の移動を止めた上で、九州政府は封じ込められた住民の生活を成り立たせなければなりません。

自由な経済活動ができるのであれば、放っておくことによって一つの経済合理的な世界が作られます。しかしそれができないからこそ、経済を人為的に統制しなければならなくなる。

戦いに武器や兵士が必要なように今、医療物資や医療従事者が必要で、銃後の守りに大事なものは食糧です。戦時下の統制経済の経験が生きます。

そこで生き延びた人たちが、新しい世界の経済をゼロから作っていくのでしょう。

どこが生き残るか。答えは簡単です。賢いリーダーがいるところです。

現場を理解し優先順位を賢明に判断して、正しく統制できるリーダーがいるところは経済的にもダメージが小さくてすむでしょう。今そのプロセスがリアルタイムで進行しています。